

Google AdWords 並行トラッキング化に伴う設定移行マニュアル

2018年8月3日 更新版

本マニュアルについて

本マニュアルでは、Google AdWords（以下 AdWords）の「並行トラッキング」へ対応するためのウェブアンテナの計測要件をご案内し、続いていくつかの設定状況別に既存の設定からの移行例 ※1 をご紹介します。

従来の URL 入稿設定のまま「並行トラッキング」が有効化されるとウェブアンテナで計測中の広告のクリック・CVが正しく計測されなくなる可能性がありますので、本マニュアルを参考に設定の移行を行ってください。

免責

本資料は2018年5月時点のGoogle社の公開情報および並行トラッキング機能の動作検証結果をもとに作成しておりますが、AdWords側の仕様・動作を保証するものではありません。

また、お客様の詳細な設定状況に応じたご案内は致しかねますので、本マニュアルおよびGoogle社の公式ドキュメント等を参考に、お客様のご判断で設定変更を行ってください。また、お客様が行ったAdWordsや第三者ツールの設定変更による損害については弊社では責任を負いかねますので、ご了承ください。

※1 移行例では、計測中のURLを「mysite.com」、第三者ツール等によるリダイレクトURLを「3rd-party-tracking.com」として、架空のサイトを例に設定移行を行いますので、適宜お客様にて実際のURLへの読み替えを行ってください（URLの記述方法に詳しい方が実施されることを推奨します）

ご注意

現在、AdWords リニューアル版の設定メニューから並行トラッキングのオン/オフを自由に設定できますが、**移行完了するまでは「並行トラッキング」をオンに設定せず、オフのまま運用してください。**

また、AdWords にて「並行トラッキング」への自動切替（2018年10月末予定）が行われる前に、**必ず本資料の手順に沿って設定の移行作業を行ってください。**

広告主様は、AdWords の運用代理店様にも上記をお伝えいただけますようお願いいたします。

目次

並行トラッキングとは	p.5
ウェブアンテナの計測への影響	p.6
並行トラッキング有効化後に引き続きウェブアンテナの計測を行うための要件	p.7
移行前の確認事項	p.8
【移行例1】ダイレクト方式の入稿URLの移行	p.12
【移行例2】リダイレクト方式の入稿URLの移行（LPO設定を行っていない場合）	p.14
【移行例3】リダイレクト方式の入稿URLの移行（LPO設定を行っている場合）	p.20
【移行例4】他システムのリダイレクトに設定されている入稿URLの移行	p.26
【付録1】 {ignore} を使って審査時のクロール負荷を下げる方法	p.29
【付録2】 上位階層のトラッキングテンプレートをご利用の場合	p.31
【付録3】 ユーザグラムの計測を併用している場合	p.33

並行トラッキングとは

AdWordsの「並行トラッキング」機能の概要をご説明します。詳しい仕組みなどの詳細はGoogle社の公式ドキュメントをご確認ください。

並行トラッキングとは

従来、AdWords広告をクリックしたユーザはトラッキング用のリダイレクトURLを順番に経由してから最終ページURLへ遷移していました。

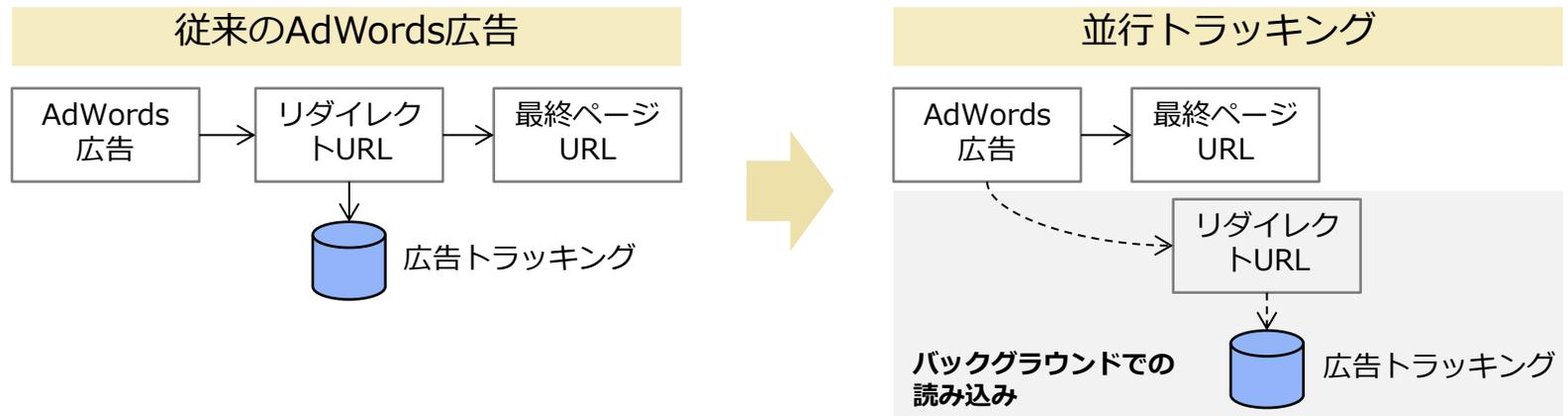
しかし、並行トラッキングでは、ユーザは最終ページURLへ直接誘導されるようになり、トラッキング用のリダイレクトURLはバックグラウンドで並行して読み込まれる方式に変更されます。

詳しい仕組みなどの詳細は、下記のGoogle社公式ドキュメントをご確認ください。

▼ 並行トラッキングとは - AdWords ヘルプ

<https://support.google.com/adwords/answer/7544674?hl=ja>

この変更により、様々なトラッキングツールで計測が動作しなくなる可能性があり、ウェブアンテナでも計測に影響があるため、並行トラッキングに対応した設定への移行作業を行う必要があります。



ウェブアンテナの計測への影響

ご利用の計測方式により影響が異なります。ダイレクト計測の場合、広告パラメータをトラッキングテンプレートへ設定していると計測できなくなります。また、リダイレクト計測は全てのケースで計測できなくなります。該当する設定を行っている場合は、移行作業が必要です。

計測への影響

ダイレクト計測

- 広告パラメータ (waadパラメータ※1) を最終ページURLではなくトラッキングテンプレートへ設定している場合、計測できなくなる

リダイレクト計測

- 全てのケースで計測できなくなる
- ウェブアンテナのリダイレクト処理に続く後続のアクセスが行われなくなる
- ウェブアンテナでLPO※2を行っている場合、LPO機能が利用できなくなる

※1 waadパラメータは、ウェブアンテナで広告クリックの発生を識別するためのパラメータです
waadパラメータには半角英数8文字の値がセットされます (本資料では xxxxxxxx と伏せ字で表記します)

※2 LPOは、ウェブアンテナサーバでのリダイレクト時にアクセスを複数のランディングページ (LP) へ振り分ける機能です
追加サービス (有料) をご利用中のアカウントのみLPOの設定が可能です

並行トラッキング有効化後に引き続きウェブアンテナの計測を行うための要件

引き続きウェブアンテナの計測を行うためには、下記の要件を満たすようにウェブアンテナの設定およびAdWordsへの入稿 ※1 を行ってください。

ウェブアンテナ計測要件

1. ウェブアンテナの計測方式をダイレクト方式へ変更する ※2
2. ウェブアンテナのリダイレクト処理を経由しないように修正する
3. ランディングページに入口ページタグを設置する
4. AdWordsの最終ページURLへウェブアンテナの広告パラメータを付与する ※3
5. 【AdWordsでトラッキングテンプレートを設定している場合】
トラッキングテンプレートへウェブアンテナの広告パラメータを付与する ※4
6. 【AdWordsでトラッキングテンプレートを設定している場合】
トラッキングテンプレートへ {lpurl} を付与する ※5

※1 並行トラッキングに関するAdWordsの仕様詳細については、下記のGoogle社の公式ドキュメント(英語)をご確認ください
<https://developers.google.com/adwords/api/docs/guides/click-tracking>

※2 LPOを行っている場合は、LPO設定の解除が必要です

※3 実際に遷移するURLに対して広告パラメータを付与する必要があるため、最終ページURLへの設定を行います
最終ページURLの入力欄が無い場合、p.32の設定例のような特殊な設定が必要になります

※4 2018年5月現在、一部のキャンペーンやブラウザ環境では並行トラッキングがサポートされていません
そのため、後方互換性を維持する目的でトラッキングテンプレートへの広告パラメータ付与を行います

※5 並行トラッキングの仕様上、{lpurl}というValueTrackパラメータ(またはそのバリエーション)を
トラッキングテンプレートに必ず含める必要があります(詳細はGoogle社の公式ドキュメントをご確認ください)

移行前の確認事項

設定の移行を始める前に、必ず広告のランディングページへ入口ページタグの設置を行ってください。

入口ページタグの設置

移行作業では、計測方式を全てダイレクト方式へ切り替えますので、計測タグが未設置のページでは計測を行えません。

事前に必ず、広告のランディングページにウェブアンテナの入口ページタグが設置されていることを確認してください。

入口ページタグが未設置の場合は、下記ヘルプページの手順に沿って入口ページタグを発行し、該当するページへ設置してください。

▼ 入口ページタグの発行方法 - WebAntenna活用ノート

https://www.bebit.co.jp/wanote/faq/tag_set/tag/4535/

移行が必要な広告の判別方法

AdWordsの設定内容をご確認いただければ、移行が必要かどうかを判別できます。下記の「移行が必要」に該当する場合は、次ページ以降の移行例を参考に移行作業を行ってください。

移行が必要

a. ダイレクト方式の入稿URL (waadパラメータを含むもの) をトラッキングテンプレートへ設定している広告

【AdWords上での設定例】

最終ページURL	http://mysite.com/lp.html
トラッキングテンプレート	https://3rd-party-tracking.com/redirector?・・・&waad=xxxxxxx

b. リダイレクト方式の入稿URL (tr.webantenna.infoドメイン) を入稿している広告

【AdWords上での設定例】

最終ページURL	http://mysite.com/lp.html
トラッキングテンプレート	http://tr.webantenna.info/rd?ga=WAxxxx-1&waad=xxxxxxx

c. AdWordsではなく、広告クリック後に発生する他システムのリダイレクト処理に入稿URLを設定している広告

➡ 並行トラッキングをオンにすると計測されません
次ページ以降を参考に移行作業を行ってください

移行不要

d. ダイレクト方式の入稿URL (waadパラメータを含むもの) を最終ページURLへ設定している広告

【AdWords上での設定例】

最終ページURL	http://mysite.com/lp.html?・・・&waad=xxxxxxx
トラッキングテンプレート	(空欄)

➡ 既存の設定のまま並行トラッキングをオンにしても正しく計測できます

移行方法の選び方

移行方法は大きく4種類に分かれます。ウェブアンテナおよびAdWordsの設定状況によって異なりますので、下記をご確認の上、該当する移行例のページを参考に移行作業を行ってください。

a. ダイレクト方式の入稿URL (waadパラメータを含むもの) をトラッキングテンプレートへ設定している広告

【AdWords上での設定例】

最終ページURL	http://mysite.com/lp.html
トラッキングテンプレート	https://3rd-party-tracking.com/redirector?・・・&waad=xxxxxxxx



【移行例1】 (p.12)

を参考に移行作業を行ってください

b. リダイレクト方式の入稿URL (tr.webantenna.infoドメイン) を入稿している広告

【AdWords上での設定例】

最終ページURL	http://mysite.com/lp.html
トラッキングテンプレート	http://tr.webantenna.info/rd?ga=WAxxxx-1&waad=xxxxxxxx

b-1. LPO設定を行っていない

【移行例2】 (p.14)

を参考に移行作業を行ってください

b-2. LPO設定を行っている

【移行例3】 (p.20)

を参考に移行作業を行ってください

c. AdWordsではなく、広告クリック後に発生する他システムのリダイレクト処理に入稿URLを設定している広告



【移行例4】 (p.26)

を参考に移行作業を行ってください

【複数の項目に該当する場合】

- 各移行方法はそれぞれ独立に実施できます。例えば、LPOなし/LPOありの両方のリダイレクト広告を運用中の方は、LPOなしの広告を【移行例2】で移行後、LPOありの広告を【移行例3】で移行してください。

【移行例1】

ダイレクト方式の入稿URLの移行

【移行例1】ダイレクト方式の入稿URLの移行

AdWordsの設定内容を編集し、再入稿する

1. AdWordsにログインし、一括アップロード機能を利用して設定用のスプレッドシートをダウンロードしてください
 - ✓ 一括アップロード機能については、Google社の公式ヘルプページをご覧ください
<https://support.google.com/adwords/answer/2477116>
2. 下記のように設定用スプレッドシートの内容を書き換えてください
 - ✓ [トラッキングテンプレート] の広告パラメータ (waad=xxxxxxx) を [最終ページURL] へコピーしてください
 - その際、Excelの一括置換等を用いて、[最終ページURL] 側の広告パラメータの直前に {ignore} を挿入してください ({ignore} の詳細は本資料の【付録1】(p.29) を参照ください)
 - ✓ [トラッキングテンプレート] の末尾に url={lpurl} パラメータを付与してください

移行前	最終ページURL	トラッキングテンプレート
	http://mysite.com/lp.html?page=123	https://3rd-party-tracking.com/redirector?key=value&waad=xxxxxxx
移行後	最終ページURL	トラッキングテンプレート
	http://mysite.com/lp.html?page=123 {ignore}&waad=xxxxxxx	https://3rd-party-tracking.com/redirector?key=value&waad=xxxxxxx&url={lpurl}

↑
広告パラメータをコピーし、
{ignore} を挿入する

url={lpurl} を
付与する

3. 書き換え後の設定をAdWordsへアップロードし、再入稿してください

【上位階層 ※ のトラッキングテンプレートをご利用中の方】 ※「広告グループ」「キャンペーン」「アカウント」のいずれかの階層

- 上位階層では最終ページURLを入力できないため、上記の方法では移行できません
- 本資料の【付録2】(p.31) の手順に沿って、トラッキングテンプレート側へ広告パラメータを設定してください

【移行例2】

リダイレクト方式の入稿URLの移行
(LPO設定を行っていない場合)

【移行例2】 リダイレクト方式の入稿URLの移行（LPO設定を行っていない場合） 1/5

(1) ウェブアンテナの設定をダウンロードし、計測方式をリダイレクトからダイレクトへ書き換える

1. ウェブアンテナ管理画面にログインしてください
2. [設定] > [広告設定の閲覧・変更・削除] の順にクリックし、「広告設定の閲覧・変更・削除」画面を表示してください
3. [媒体名] の入力欄に「AdWords」と入力して [検索] ボタンをクリックし、ウェブアンテナに登録済みのAdWords広告一覧を表示してください
 - ✓ もし媒体名に「AdWords」を含まない媒体枠にAdWords広告を設定している場合は、その媒体名がヒットするように検索を行ってください
4. キャンペーン一覧表の左上の [CSV出力] リンクをクリックし、ダウンロードしたCSVファイルをExcelで開いてください
5. 下記に該当する行を全て削除してください（下図の灰色箇所を参照）
 - ✓ [計測方式] (T列) が「ダイレクト」の行
 - ✓ [リンク先ID] (Z列) が「0以外」の行
6. 残った全ての行に対して、[計測方式] (T列) の値を「リダイレクト」から「ダイレクト」へ書き換えてください（下図の赤色箇所を参照）
7. 書き換え後のファイルをCSV形式で保存してください

T	U	V	W	X	Y	Z
計測方式	クリエイティブID/キーワードID (予約2)	クリエイティブ名	クリエイティブ/キーワード/広告テキスト	入稿URL	リンク先ID	
リダイレクト	123456789	クリエイティブA	キーワードA	http://tr.w	0	
ダイレクト	123456790			http://tr.w	0	
リダイレクト	123456791			http://tr.w	12345678	
リダイレクト	123456791			http://tr.w	12345679	
リダイレクト	123456792	クリエイティブD	キーワードD	http://tr.w	0	

「ダイレクト」へ
書き換える
(手順6)

行を削除する (手順5)

(2) ウェブアンテナへ設定をアップロードし、ダイレクト方式の入稿URLを取り出す

1. ウェブアンテナ管理画面にログインしてください
2. [設定] > [広告設定の閲覧・変更・削除] の順にクリックし、「広告設定の閲覧・変更・削除」画面を表示してください
3. 広告一覧の左にあるチェックボックスの任意の箇所をチェックし、[チェックした広告を一括変更] ボタンをクリックしてください
 - ✓ チェックする箇所はAdWords媒体以外でも問題ありません
4. [広告設定の変更] 画面にて、[ファイルを選択] ボタンをクリックし、前ページの手順 7 で保存したCSVファイルを選択後、[登録] ボタンをクリックしてください
 - ✓ 設定をダイレクト方式に変更した後もリダイレクト計測処理は問題なく動作しますので、ご安心ください
5. [設定が完了しました] 画面にて、[設定した内容をCSVでダウンロード] をクリックし、CSVファイルをダウンロードしてください
 - ✓ 設定が正しくない場合は [読み込み中に以下のエラーが起きました] 画面に遷移します
画面に表示されたエラー内容に従ってCSVファイルの内容を修正し、再度アップロードを行ってください
6. ダウンロードしたCSVファイルをExcelで開き、下記を確認してください
 - ✓ [計測方式] (T列) の値が全て「ダイレクト」になっていること
 - ✓ [入稿URL] (Y列) の値がダイレクト方式の「新しい入稿URL」になっていること

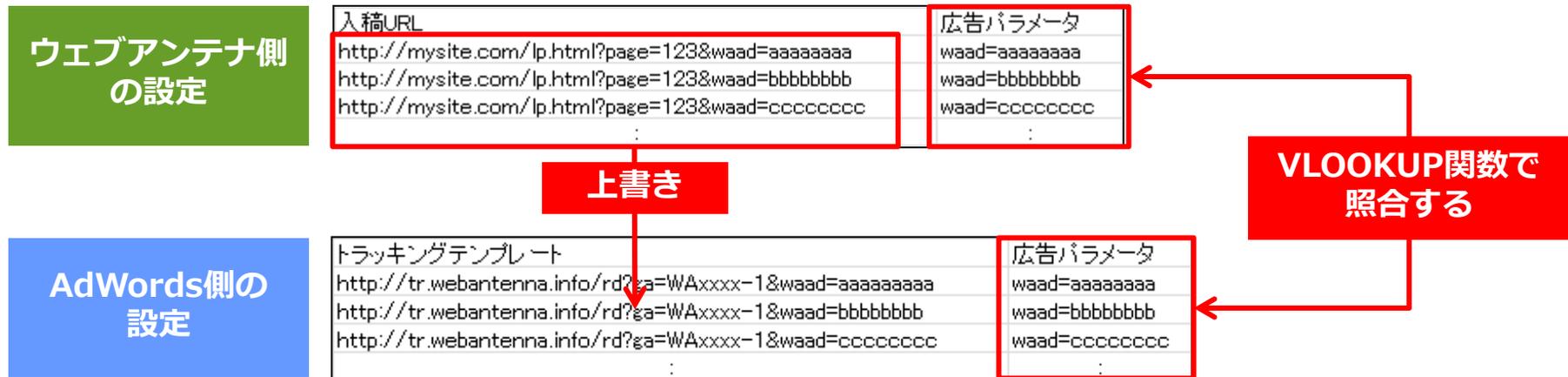
T	U	V	W	X	Y	Z
計測方式	クリエイティブID/キーワードID (予約2)		クリエイティブ名	クリエイティブ/キーワード/広告テキスト	入稿URL	リンク先ID
ダイレクト	123456789		クリエイティブA	キーワードA	http://mysite.com/lp	0
ダイレクト	123456792		クリエイティブD	キーワードD	http://mysite.com/lp	0

↑
「ダイレクト」になっていることを確認する

↑
新しい入稿URL

(3) AdWordsの設定をダウンロードし、ウェブアンテナから取り出した新しい入稿URLと紐づける

1. AdWordsにログインし、一括アップロード機能を利用して設定用のスプレッドシートをダウンロードしてください
 - ✓ 一括アップロード機能については、Google社の公式ヘルプページをご覧ください
<https://support.google.com/adwords/answer/2477116>
2. AdWordsの設定用スプレッドシートと、前ページの手順 5 でダウンロードしたウェブアンテナのCSVをExcelで開いてください
3. AdWords側の古い入稿URL（[トラッキングプレート]列）に対応する新しい入稿URL（[入稿URL]列）をウェブアンテナ側の設定から取得し、AdWords側の設定の[トラッキングプレート]の値を上書きしてください
 - ✓ 新旧の入稿URLは同じ広告パラメータ（waad=xxxxxxx）を共有していますので、ExcelのVLOOKUP関数などを用いて広告パラメータ同士を照合し、新しい入稿URLを取得してください
 - 広告パラメータの値は、以下のExcel関数を用いて入稿URLから抜き出すことができます
 =MID(A1,SEARCH("waad=",A1),13) ※A1セルに入稿URLが入力されている場合



(4) AdWordsの設定用スプレッドシートを編集し、再入稿する（ドメインが同じ場合）

- AdWordsの設定用スプレッドシートにてそれぞれの行の [最終ページURL] と [トラッキングテンプレート] の値を比較し、ドメインが同じ場合は、その行の [最終ページURL] の値を [トラッキングテンプレート] の値で上書きし、[トラッキングテンプレート] を空欄にしてください
 - ✓ その際、Excelの一括置換等を用いて、[最終ページURL] 側の広告パラメータの直前に {ignore} を挿入してください（{ignore} の詳細は本資料の【付録1】(p.29) を参照ください）

移行前	最終ページURL	トラッキングテンプレート
	http://mysite.com/lp.html?page=123	http://mysite.com/lp.html?page=123 &waad=xxxxxxxx
移行後	最終ページURL	トラッキングテンプレート
	http://mysite.com/lp.html?page=123 {ignore}&waad=xxxxxxxx	(空欄)

値を上書きし、
{ignore} を挿入する

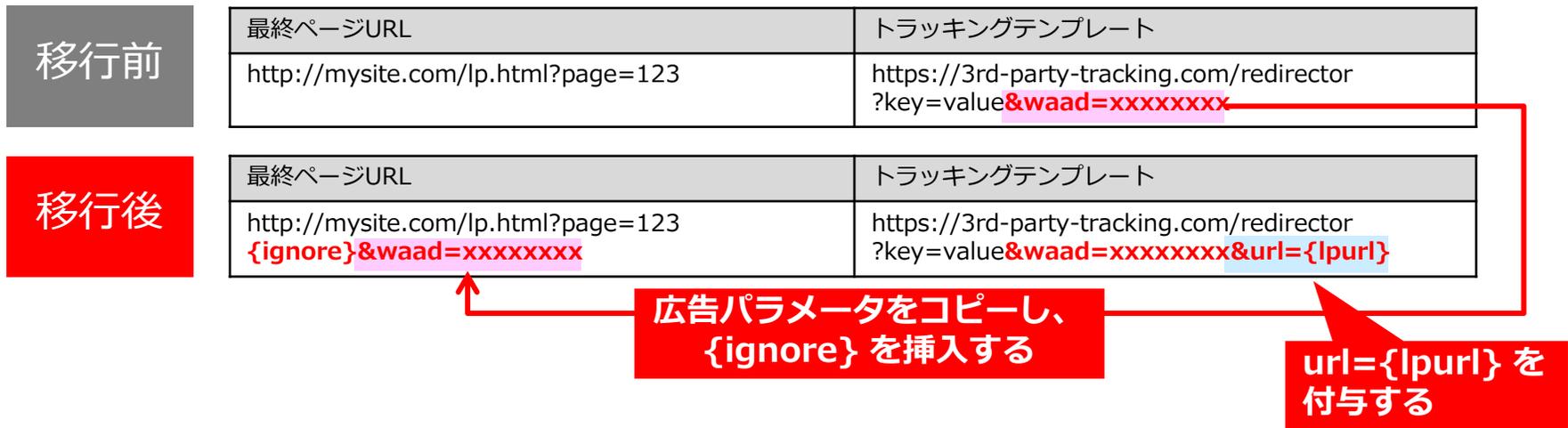
【上位階層 ※ のトラッキングテンプレートをご利用中の方】 ※「広告グループ」「キャンペーン」「アカウント」のいずれかの階層

- 上位階層では最終ページURLを入力できないため、上記の方法では移行できません
- 本資料の【付録2】(p.31) の手順に沿って、トラッキングテンプレート側へ広告パラメータを設定してください

(5) AdWordsの設定用スプレッドシートを編集し、再入稿する（ドメインが異なる場合）

1. AdWordsの設定用スプレッドシートにてそれぞれの行の [最終ページURL] と [トラッキングテンプレート] の値を比較し、ドメインが異なる場合は、その行を下記の通り書き換えてください

- ✓ [トラッキングテンプレート] の広告パラメータ (waad=xxxxxxx) を [最終ページURL] へコピーしてください
 - その際、Excelの一括置換等を用いて、[最終ページURL] 側の広告パラメータの直前に {ignore} を挿入してください（{ignore} の詳細は本資料の【付録1】(p.29) を参照ください）
- ✓ [トラッキングテンプレート] の末尾に url={lpurl} パラメータを付与してください



2. 書き換え後の設定をAdWordsへアップロードし、再入稿してください

【上位階層 ※ のトラッキングテンプレートをご利用中の方】 ※「広告グループ」「キャンペーン」「アカウント」のいずれかの階層

- 上位階層では最終ページURLを入力できないため、上記の方法では移行できません
- 本資料の【付録2】(p.31) の手順に沿って、トラッキングテンプレート側へ広告パラメータを設定してください

【移行例3】

リダイレクト方式の入稿URLの移行
(LPO設定を行っている場合)

【移行例3】 リダイレクト方式の入稿URLの移行（LPO設定を行っている場合） 1/5

(1) ウェブアンテナの広告設定をダウンロードし、LPOを行っている設定だけに絞り込む

1. ウェブアンテナ管理画面にログインし、登録済みのAdWords広告の設定一覧をCSV出力してください

- ✓ [広告設定の閲覧・変更・削除] 画面にて、[媒体名] に「AdWords」と入力し検索した後で [CSV出力] をクリックすると、媒体名に「AdWords」が含まれる設定だけをダウンロードできます

2. ダウンロードしたCSVファイルをExcel等で開き、[リンク先ID]（Z列）が「0」の行（下図の灰色箇所）を全て削除してください

- ✓ [リンク先ID]（Z列）が「0」の行はLPO設定ではないため、最初に取り除いておきます

T	U	V	W	X	Y	Z
計測方式	クリエイティブID/キーワードID (予約2)		クリエイティブ名	クリエイティブ/キーワード/広告テキスト	入稿URL	リンク先ID
リダイレクト	123456789		クリエイティブA	キーワードA	http://tr.w	0
ダイレクト	123456790		クリエイティブB	キーワードB	http://tr.w	0
リダイレクト	123456791		クリエイティブC	キーワードC	http://tr.w	12345678
リダイレクト	123456791		クリエイティブC	キーワードC	http://tr.w	12345679
リダイレクト	123456792		クリエイティブD	キーワードD	http://tr.w	0

行を削除する

3. [クリエイティブID/キーワードID]（U列）のIDの値ごとに、リンク先を1行だけ残し、その他の行を全て削除してください

- ✓ 移行完了後、ここで残したリンク先URLだけに遷移するようになります

T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD
計測方式	クリエイティブID/キーワードID (予約2)		クリエイティブ名	クリエイティブ/キーワード	入稿URL	リンク先ID	キャリア	リンク先名	リンク先URL	配信割合
リダイレクト	123456791		クリエイティブA	キーワードA	http://tr.w	12345678			http://mysite.com/	50
リダイレクト	123456791		クリエイティブA	キーワードA	http://tr.w	12345679			http://mysite.com/lp.html	50
リダイレクト	123456794		クリエイティブB	キーワードB	http://tr.w	12345680			http://mysite.com/	33
リダイレクト	123456794		クリエイティブB	キーワードB	http://tr.w	12345681			http://mysite.com/lp.html	33
リダイレクト	123456794		クリエイティブB	キーワードB	http://tr.w	12345682			http://mysite.com/lp2.html	33
リダイレクト	123456795		クリエイティブE	キーワードE	http://tr.w	12345683			http://mysite.com/	100
リダイレクト	123456795		クリエイティブE	キーワードE	http://tr.w	12345684			http://mysite.com/lp.html	0

IDごとに残すリンク先を決め、
他の行を全て削除する

4. 書き換え後のファイルを保存してください

【移行例3】 リダイレクト方式の入稿URLの移行（LPO設定を行っている場合） 2/5

(2) AdWordsの設定用スプレッドシートをダウンロードし、LPOを行っている設定だけに絞り込む

1. AdWordsにログインし、一括アップロード機能を利用して設定用のスプレッドシートをダウンロードしてください
 - ✓ 一括アップロード機能については、Google社の公式ヘルプページをご覧ください
<https://support.google.com/adwords/answer/2477116>
2. 上記でダウンロードしたAdWordsのスプレッドシートと、前ページで保存したウェブアンテナのCSVをExcelで開いてください
3. ExcelのVLOOKUP関数などを用いてAdWords側の [トラッキングテンプレート] 列とウェブアンテナ側の [入稿URL] 列の値を照合し、一致する行同士で、ウェブアンテナ側の [リンク先URL] の値をAdWords側のスプレッドシートの未使用列に移し替えてください
 - ✓ [トラッキングテンプレート] に [入稿URL] の値がそのまま設定されていない場合は、以下のExcel関数を用いて双方のURLから広告パラメータ部分を取り出し、広告パラメータ部分同士で値の照合を行ってください
 - =MID(A1,SEARCH("waad=",A1),13) ※A1セルの値から広告パラメータ部分を取り出す場合の例
4. 一致する値が見つからなかった行（VLOOKUPの結果 #N/A と表示されます）を削除し、書き換え後のファイルを保存してください
 - ✓ 未使用列に移し替えた値は後々利用しますので、削除せずに保存してください

ウェブアンテナ側の設定

	Y	Z	AA	AB	AC
1	入稿URL	リンク先ID	キャリア	リンク先名	リンク先URL
2	https://tr.webantenna.info/rd?ga=WAxxxx-1&waad=aaaaaaaa	12345678			https://mysite.com/
3	https://tr.webantenna.info/rd?ga=WAxxxx-1&waad=bbbbbbbbb	12345682			https://mysite.com/lp2.html
4	https://tr.webantenna.info/rd?ga=WAxxxx-1&waad=cccccccc	12345683			https://mysite.com/
5	:	:			:

VLOOKUP関数で照合し、一致する行に [リンク先URL] の値を移し替える

AdWords側の設定

	A	B	C	D	E
1	トラッキングテンプレート				(未使用の列)
2	https://tr.webantenna.info/rd?ga=WAxxxx-1&waad=aaaaaaaa				https://mysite.com/
3	https://tr.webantenna.info/rd?ga=WAxxxx-1&waad=bbbbbbbbb				https://mysite.com/lp2.html
4	https://tr.webantenna.info/rd?ga=WAxxxx-1&waad=zzzzzzzz				#N/A
5	:				:

一致しなかった行を削除する

(3) LPOを行っている設定をダイレクト方式に変え、ウェブアンテナへ新規登録する

1. 前ページで保存したAdWords側の設定を用いて、再度ウェブアンテナへ広告を新規登録してください

- ✓ 下記URLからダウンロードできる「広告設定マニュアル」の [2.新規の広告設定] > [CSVファイルによる広告の一括登録] の手順に沿って、設定を行ってください

https://www.bebit.co.jp/wanote/faq/ad_set/manual/3544/

- ✓ 下記の図の入力例を参考に、広告設定用CSVへの入力を行ってください

- 計測方式（T列）には「ダイレクト」を入力してください
- リンク先URL（AC列）にはAdWords側の設定の [最終ページURL] の値を入力してください。[最終ページURL] にセミコロン (;) 区切りで複数のURLが存在する場合は、前ページの手順 3 で未使用列に書き出したURLに対応する最終ページURLだけを選んで入力してください。

既存の設定と同じ				AdWords側の設定をコピーする				登録日の日付		既存の設定と同じ																		
A	B	C	D	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD
#	更新日時	対象端末	媒体ID	媒体名	広告枠ID	広告枠名	広告種別	キャンペ(予約1)	キャンペーン名	広告グループ名	掲載開始日	掲載終了日	権限	配信方式	予定配信	配信単位	広告費	計測方式	クリエイ(予約2)	クリエイティブ名	クリエイティブ	入稿URL	リンク先ID	キャリア	リンク先名	リンク先URL	配信割合	
		PC・スマートフォン	81	Google AdWords			リスティング		キャンペーンA	広告グループA	2018/2/13	2018/2/13	株式会社ビービット					ダイレクト	クリエイティブA	キーワードA					https://mysite.com/			
		PC・スマートフォン	81	Google AdWords			リスティング		キャンペーンA	広告グループA	2018/2/13	2018/2/13	株式会社ビービット					ダイレクト	クリエイティブB	キーワードB					https://mysite.com/lp2html			
		PC・スマートフォン	81	Google AdWords			リスティング		キャンペーンA	広告グループA	2018/2/13	2018/2/13	株式会社ビービット					ダイレクト	クリエイティブC	キーワードC					https://mysite.com/			
		:	:	:			:		:	:	:	:	:					:	:	:	:					:		

2. 広告の登録完了画面にて [設定した内容をCSVでダウンロード] をクリックして、CSVファイルをダウンロードしてください

【移行例3】 リダイレクト方式の入稿URLの移行（LPO設定を行っている場合） 4/5

(4) 新しい広告パラメータをAdWordsの設定用スプレッドシートの [最終ページURL] へ入力する

1. 前々ページの手順 4 で保存したAdWordsの設定用スプレッドシートと、前ページの手順 2 でウェブアンテナからダウンロードした広告設定用CSVファイルをそれぞれExcelで開いてください
2. ウェブアンテナ側の [入稿URL] 列（Y列）の値を取り出し、AdWords側の [最終ページURL] 列へ上書きしてください
 - ✓ 両ファイルの設定は行の並びが一致しますので、そのまま値を上書きできます
 - ✓ 上書きすると、[最終ページURL] には新しい広告パラメータが付いたURLが入ります
3. 上書き後の [最終ページURL] に対し、Excelの一括置換等を用いて、新しい広告パラメータ（waad=yyyyyyyyy）の直前に {ignore} を挿入してください（{ignore} の詳細は本資料の【付録1】（p.29）を参照ください）

移行前

最終ページURL	トラッキングテンプレート
http://mysite.com/lp.html?page=123	http://tr.webantenna.info/rd?ga=Wxxxx-1&waad=xxxxxxx

**[入稿URL] 列の値で上書きし、
{ignore} を挿入する**

移行後

最終ページURL	トラッキングテンプレート
http://mysite.com/lp.html?page=123 {ignore}&waad=yyyyyyyyy	http://tr.webantenna.info/rd?ga=Wxxxx-1&waad=xxxxxxx

【上位階層 ※ のトラッキングテンプレートをご利用中の方】 ※「広告グループ」「キャンペーン」「アカウント」のいずれかの階層

- 上位階層では最終ページURLを入力できないため、上記の方法では移行できません
- 本資料の【付録2】（p.31）の手順に沿って、トラッキングテンプレート側へ広告パラメータを設定してください

(5) 残りのパラメータ部分をAdWordsの設定用スプレッドシート上で移し替え、再入稿する

1. [最終ページURL] と [未使用列] (p.22 で作成した列) のドメインが同じ場合は、[未使用列] に付与されている第三者のトラッキングパラメータを [最終ページURL] へ移し替え、[トラッキングテンプレート] を空欄にしてください

✓ 第三者のトラッキングパラメータが存在しない場合、移し替える必要はありません

移行前	最終ページURL	トラッキングテンプレート	未使用列 (p.22 で作成した列)
	http://mysite.com/lp.html?page=123 {ignore}&waad=yyyyyyyyy	http://tr.webantenna.info/rd?ga=Wxxxx-1 &waad=xxxxxxx	http://mysite.com/lp.html ?key=value
移行後	最終ページURL	トラッキングテンプレート	
	http://mysite.com/lp.html?page=123 {ignore}&waad=yyyyyyyyy&key=value	(空欄)	

[最終ページURL] へ移し替える

2. [最終ページURL] と [未使用列] (p.22 で作成した列) のドメインが異なる場合は、[未使用列] のURL全体を [トラッキングテンプレート] へ移し替え、さらにURLの末尾に新しい広告パラメータ (waad=yyyyyyyyy) と url={lpurl} パラメータを付与してください

移行前	最終ページURL	トラッキングテンプレート	未使用列 (p.22 で作成した列)
	http://mysite.com/lp.html?page=123 {ignore}&waad=yyyyyyyyy	http://tr.webantenna.info/rd?ga=Wxxxx-1 &waad=xxxxxxx	https://3rd-party-tracking.com /redirector?key=value
移行後	最終ページURL	トラッキングテンプレート	
	http://mysite.com/lp.html?page=123 {ignore}&waad=yyyyyyyyy	https://3rd-party-tracking.com /redirector?key=value &waad=yyyyyyyyy&url={lpurl}	

[トラッキングテンプレート] へ移し替える

url={lpurl} を付与する

広告パラメータをコピーする

3. 該当する全ての行の変更が終わったら、[未使用列] を削除し、設定済みのスプレッドシートを保存してください。その後、AdWordsへアップロードし、再入稿を行ってください

【移行例4】

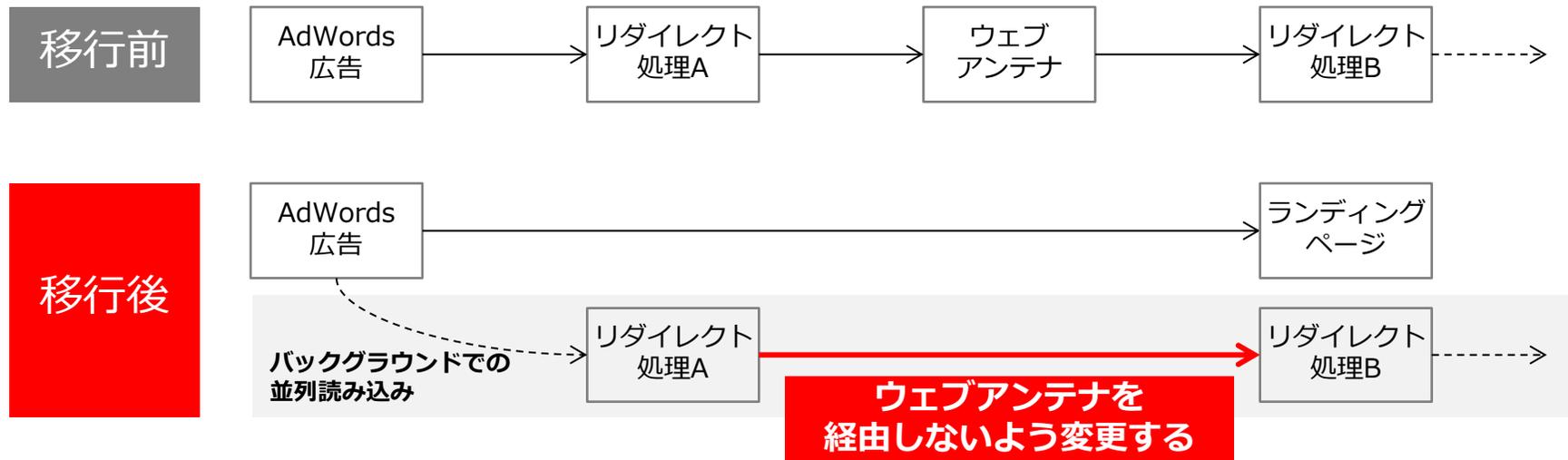
他システムのリダイレクトに
設定されている入稿URLの移行

【移行例4】 他システムのリダイレクタに設定されている入稿URLの移行 1/2

(1) リダイレクタに設定されているリダイレクト先URLを、ウェブアンテナの次に遷移するURLへ差し替える

1. 下図のように、他システム（リダイレクト処理A）にウェブアンテナのリダイレクト方式の入稿URLが設定されている場合、ウェブアンテナの次に遷移するURL（リダイレクト処理B）へ直接遷移するように設定を差し替えてください

- ✓ ウェブアンテナの次に遷移するURLは、ウェブアンテナ管理画面から広告設定CSVをダウンロードしてご確認ください
- ✓ 差し替えを行わないと、リダイレクト処理B以降のトラッキングが行われなくなりますのでご注意ください



【移行例4】 他システムのリダイレクタに設定されている入稿URLの移行 2/2

(2) AdWordsへウェブアンテナの広告パラメータを付与し、再入稿する

1. 下記URLからダウンロードできる「広告設定マニュアル」の [2.新規の広告設定] > [CSVファイルによる広告の一括登録] の手順に沿ってダイレクト広告を新規登録し、広告パラメータを取り出してください
https://www.bebit.co.jp/wanote/faq/ad_set/manual/3544/
2. AdWordsの該当する広告の [最終ページURL] 列と [トラッキングテンプレート] 列のそれぞれへ、取り出した広告パラメータ (waad=xxxxxxx) を付与してください
 - ✓ 付与後の [最終ページURL] に対し、Excelの一括置換等を用いて、広告パラメータ (waad=xxxxxxx) の直前に {ignore} を挿入してください ({ignore} の詳細は本資料の【付録1】 (p.29) を参照ください)
 - ✓ 付与後の [トラッキングテンプレート] のURL末尾に url={lpurl} パラメータを付与してください

移行前

最終ページURL	トラッキングテンプレート
http://mysite.com/lp.html?page=123	https://3rd-party-tracking.com/redirector?key=value

移行後

最終ページURL	トラッキングテンプレート
http://mysite.com/lp.html?page=123 {ignore}&waad=xxxxxxx	https://3rd-party-tracking.com/redirector?key=value &waad=xxxxxxx&url={lpurl}

広告パラメータを付与し、
{ignore} を挿入する

広告パラメータと
url={lpurl} を付与する

3. 書き換え後の設定をAdWordsへアップロードし、再入稿してください

【上位階層 ※ のトラッキングテンプレートをご利用中の方】 ※「広告グループ」「キャンペーン」「アカウント」のいずれかの階層

- 上位階層では最終ページURLを入力できないため、上記の方法では移行できません
- 本資料の【付録2】 (p.31) の手順に沿って、トラッキングテンプレート側へ広告パラメータを設定してください

【付録1】

{ignore} を使って審査時のクローリング
負荷を下げる方法

【付録1】 {ignore} を使って審査時のクロール負荷を下げる方法

ValueTrackパラメータの1つである {ignore} を使うと、AdWords審査時のクロール負荷を下げる事が可能です。ただし {ignore} を設定する際は広告審査と統計情報のリセットを伴いますので、ご注意ください。

{ignore} とは

「 {ignore} より後ろの部分はサイトコンテンツに影響を与えない」ことをAdWordsに知らせる役割をもつValueTrackパラメータです。最終ページURLへ挿入すると、AdWordsは {ignore} よりも前の部分のみを最終ページURLの構成要素と捉え、クロールを行います。これにより、大量の広告パラメータを発行しAdWordsへ入稿しても、ランディングページへのクロール負荷を軽減できます。

{ignore} を使って設定する場合

```
http://mysite.com/mypage.html?page=123{ignore}&waad=aaaaaaa  
http://mysite.com/mypage.html?page=123{ignore}&waad=bbbbbbbb  
http://mysite.com/mypage.html?page=123{ignore}&waad=ccccccc  
http://mysite.com/mypage.html?page=123{ignore}&waad=ddddddd
```

AdWordsは{ignore}の前の共通部分のみをクロール対象として扱うため、クロール回数的大幅な節減が可能

{ignore} を使わない場合

```
http://mysite.com/mypage.html?page=123&waad=aaaaaaa  
http://mysite.com/mypage.html?page=123&waad=bbbbbbbb  
http://mysite.com/mypage.html?page=123&waad=ccccccc  
http://mysite.com/mypage.html?page=123&waad=ddddddd
```

AdWordsは全ての入稿URLを異なるサイトコンテンツとして扱うため、全ての行に対しクロールが行われる

{ignore} の使用方法

1. 「サイトコンテンツに影響を与える部分」と「与えない部分（ウェブアンテナの広告パラメータを含む）」の間に {ignore} を挿入する

【変更前】 http://mysite.com/mypage.html?page=123&waad=aaaaaaa

↓

【変更後】 http://mysite.com/mypage.html?page=123{ignore}&waad=aaaaaaa

サイトコンテンツに影響を与える部分

影響を与えない部分

2. 上記をExcelの一括置換などを用いて全ての最終ページURLに適用し、入稿を行う

```
http://mysite.com/mypage.html?page=123{ignore}&waad=aaaaaaa  
http://mysite.com/mypage.html?page=123{ignore}&waad=bbbbbbbb  
http://mysite.com/mypage.html?page=123{ignore}&waad=ccccccc  
http://mysite.com/mypage.html?page=123{ignore}&waad=ddddddd
```

:

:

【付録2】

上位階層のトラッキングテンプレート
をご利用の場合

【付録2】 上位階層のトラッキングテンプレートをご利用の場合

上位階層などで設定に最終ページURLが表示されない場合は、トラッキングテンプレートの {lpurl} の後ろへ広告パラメータを付与してください。これにより、実際に遷移するURLへ広告パラメータが付与されるようになります。

※ 本ページの設定方法はAdWordsの仕様に準拠しています。詳細は下記のGoogle社の公式ドキュメント（英語）をご覧ください。

<https://developers.google.com/adwords/api/docs/guides/click-tracking>

広告クリック時にそのまま最終ページURLへ遷移する場合

トラッキングテンプレートに入力されているURLがそのまま最終ページURLになる場合は、下位階層の最終ページURLと同じ部分を {lpurl} へ書き換え、その後ろに広告パラメータ (?waad=xxxxxxx) を付与してください。

- ✓ 広告パラメータの先頭文字は ? 固定で問題ありません（最終ページURLに ? が含まれる場合、自動で & へ置き換えられます）

下位階層の最終ページURL	http://mysite.com/mypage.html?page=123
上位階層のトラッキングテンプレート	{lpurl}?waad=xxxxxxx
実際に遷移するURL	http://mysite.com/mypage.html?page=123&waad=xxxxxxx

広告クリック時にリダイレクトを經由して最終ページURLへ遷移する場合

リダイレクトを經由して最終ページURLへ遷移する場合は、広告パラメータ (waad=xxxxxxx) と url={lpurl} パラメータをトラッキングテンプレートの末尾に付与してください。さらに url={lpurl} の直後に、先頭に ? が付いた広告パラメータ (?waad=xxxxxxx) をURLエンコードしたものを付与してください。

- ✓ 広告パラメータの先頭文字は ? 固定で問題ありません（最終ページURLに ? が含まれる場合、自動で & へ置き換えられます）
- ✓ URLエンコードを行わないと、実際に遷移するURLへの付与が行われませんのでご注意ください

下位階層の最終ページURL	http://mysite.com/mypage.html?page=123
上位階層のトラッキングテンプレート	https://3rd-party-tracking.com/redirector?key=value &waad=xxxxxxx&url={lpurl}%3Fwaad%3Dxxxxxxx
実際に遷移するURL	http://mysite.com/mypage.html?page=123&waad=xxxxxxx

【付録3】

ユーザグラムの計測を
併用している場合

【付録3】 ユーザグラムの計測を併用している場合

ウェブアンテナ計測用の広告パラメータの値 ("waad=xxxxxxx" の "xxxxxxx" 部分) とユーザグラム計測用の広告パラメータの値 ("ugad=xxxxxxx" の "xxxxxxx" 部分) は共通の値になっています。

そのため、下記の2つの設定例のように、共通の値をもつ waad パラメータと ugad パラメータを並べて付与すれば、ユーザグラムもウェブアンテナと同時に並行トラッキングに対応した形へ移行できます。

設定例① トラッキングテンプレートを使用しない場合

ウェブアンテナのみ

最終ページURL	トラッキングテンプレート
http://mysite.com/lp.html?page=123 {ignore}&waad=xxxxxxx	(空欄)

ユーザグラムを併用

最終ページURL	トラッキングテンプレート
http://mysite.com/lp.html?page=123 {ignore}&waad=xxxxxxx&ugad=xxxxxxx	(空欄)

設定例② トラッキングテンプレートを使用する場合

ウェブアンテナのみ

最終ページURL	トラッキングテンプレート
http://mysite.com/lp.html?page=123 {ignore}&waad=xxxxxxx	https://3rd-party-tracking.com/redirector ?key=value&waad=xxxxxxx&url={lpurl}

ユーザグラムを併用

最終ページURL	トラッキングテンプレート
http://mysite.com/lp.html?page=123 {ignore}&waad=xxxxxxx&ugad=xxxxxxx	https://3rd-party-tracking.com/redirector ?key=value&waad=xxxxxxx&ugad=xxxxxxx &url={lpurl}

本件に関するお問い合わせは、ウェブアンテナ サポート窓口までご連絡ください。

ウェブアンテナ サポート窓口

営業時間 午前10時～午後6時 (土日・祝日・年末年始等除く)

メール wa_support@bebit.com

電話 **03-5210-3894**

※営業時間以外は、メールにてご連絡下さい。翌営業日に折り返しご連絡させていただきます。

なお、基本的な使い方や用語の再確認には、ウェブアンテナ活用ノート (ヘルプサイト) もご活用ください。良くある質問や便利な使い方を多数掲載しております。



ウェブアンテナ活用ノート

<http://www.bebit.co.jp/wanote/>

よくあるご質問、便利な使い方、マーケティングコラムなどウェブアンテナの活用を支援する情報を発信しています。各種マニュアルもダウンロードいただけます。

株式会社ビービット

〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目2番1号 市ヶ谷東急ビル7F (受付 5F)

TEL: 03-5210-3894 FAX: 03-5210-3895

URL: <http://www.bebit.co.jp/>